

**2025年度 JR各社・大手私鉄の交通運賃割引が実現します！**

**しかし、手放しで喜べない実体も・・・**

2024年4月11日 JR各社は翌25年4月1日から精神障害者割引制度の導入を発表しました。

現在、身体障害者のJR割引は昭和24年、同じく知的障害者は平成3年に制度ができています。交通運賃割引制度について、精神障害者は身体障害者及び知的障害と同等の水準でサービス（50%割引）を受けられるようになったのです。

鉄道に限って交通運賃割引状況をまとめてみると下記のとおりです。

実施時期	鉄道会社名（JR、大手私鉄）
2017. 4月	*西日本鉄道
2023. 4月	近畿日本鉄道
2023. 10月	京王電鉄 東急電鉄 京急電鉄 南海電鉄
2024. 3月	名古屋鉄道
2024. 6月	*京成電鉄
2024. 8月	東京地下鉄
2025. 1月	阪神電鉄 阪急電鉄
2025. 4月	東武鉄道 西武鉄道 小田急電鉄 *相模鉄道 京阪電鉄 JR6社

① 私鉄会社名に\*印 ⇨単独乗車の場合100km超の制限がない。

② 身体・知的障害者には手帳に第1種、第2種の記載があります。

■今後の課題は大きく二つ

①100km超でなければ単独乗車では割引にならないこと。浜松-静岡間は100km未満ですので割引にはなりません。多くの場合、日常生活での鉄道利用は100km未満が多いので、当事者・家族からは「使い勝手が悪い」との声が圧倒的で「100km超」撤廃を求めます。また、私鉄の場合、「100km超」制限についてはそれぞれの会社に再確認が必要です。

②JR各社及び多くの私鉄でも精神障害者福祉手帳に1種、2種の区分が記載になる見込みです。現在の身体及び知的各手帳にはこの区分が記載されています。この点も厚労省、国交省に問い合わせ中です。

現在は、障害者の自立が、権利擁護の思想も大きく前進しています。交通手段は生活全般、社会参加、自己実現、自由の享受等、障害者の存在と人生を支える基礎的条件ですので、今後の展開を注視していく所存です。

（赤池 千明）

## 理事会の報告 —令和6年3月から令和6年5月 —

5月26日(日)明生会の第21回通常総会及び“第1回ふれあい講演会”(講師:杉浦登氏)を行い、新年度事業が本格的にスタート致しました。

令和5年度法人全体の決算は年間を通じては黒字を維持することが出来ましたが、順調な経営状況ではありませんでした。B型事業所では職員の退職、稼働日及び1日平均利用者数がともに漸減したことがその原因です。一方、家族会は会員数90名を維持できましたが、寄付金収入が減少したため赤字決算となりました。

理事会の活動は、例年この時期は前年度の事業総括、決算、補助金等の精算等の確認と次年度事業計画及び予算の検討を行います。この時に、過去の総会資料と比較してみると、家族会会員及び作業所利用者の高齢化、新規事業の少なさ、毎年繰り返される事業プログラム等を感じます。

理事会が、会員のニーズをくみ取り、変化する事業環境に対応できているか等を意識していく必要性を痛感いたします。



## 令和6年3月～令和6年6月上旬までの活動報告

3月10日(日)第12回理事会。明生会事務所にて。参加者、理事6名。

3月17日(日)当事者会(結の会)。明生会事務所にて。当事者3名、家族2名参加。

3月24日(日)第9回ピア学習会。明生会事務所にて。13名参加。

3月29日(金)相談員研修。明生会事務所にて。相談員7名参加。

4月14日(日)第1回理事会。明生会事務所にて。参加者、理事6名。

4月21日(日)当事者会(結の会)。明生会事務所にて。5名参加。

4月28日(日)第1回ピア学習会。**武道館会議室**にて。15名参加。

5月12日(日)第2回理事会。つばめ創社食堂にて。参加者、理事7名参加。

5月19日(日)当事者会(結の会)。バーベキュー大会。

5月26日(日)ふれあい講演会及び総会。

6月9日(日)第3回理事会。明生会事務所にて。参加者、理事7名。



## 2024 年度 第 21 回通常総会を開催しました

日時：2024 年 5 月 26 日(日) |  
13:00~14:30  
場所：浜松市福祉交流センター  
52 多目的室



資格審査:会員 90 名中 出席 17 名 委任状・書面表決 49 名 計 66 名で成立しました。

第 1 号議案～第 6 号議案まで承認されました。

各議案は事前に会員の皆様に郵送させて頂きましたので、詳しくはそちらをご覧ください。

第 6 号議案では任期満了に伴う理事、監事、顧問の選任があり、理事 7 名(再任)監事 2 名(再任)、顧問 1 名(再任)が承認されました。今後、2 年間よろしくお願ひいたします。



## 2024 年度 第 1 回地域ふれあい講演会を開催しました

テーマ：実例から学ぶ成年後見制度について

—知っているようで理解が薄い成年後見制度とは—

講師：杉浦 登 氏(行政書士)

- ・ NPO 法人静岡県成年後見サポートセンター 副理事長
- ・ 後見実績 延べ 20 件以上、現在 4 件受任中
- ・ 行政書士 杉浦登事務所代表(平成 14 年開業)
- ・ 湖西市民生児童委員として活動中 現在 6 期目



講師：杉浦 登氏

30 名が参加しました。「成年後見制度」という言葉は知っていても今ひとつよく分からない制度について具体的に教えていただきました。「親亡き後」の問題は制度を利用するかもしれないかも含めて親子や関係者と事前の意見調整が絶対必要です。そのために十分に話し合っ  
て決めていく事が大切だと思います。とても有意義な講演会でした。

## 第 94 回こんぼ亭「当事者が精神科医療の常識をかえる」に参加して

会員：ペンネーム “タオルマフラー”

2024 年 4 月 27 日、当事者視点で書かれた話題の本「私たちの精神疾患」をテーマにした講演会(横浜市教育会館)に参加した感想です。

演者堀合研二郎さんは統合失調症当事者です。神奈川県大和市在住で市議会議員をつとめています。曰く、①自分をコントロールし、環境を調整するのがポイントであり、精神疾患から回復するためには、自分に必要な事柄を役立てて、自分に不要な事柄を使わないように心がけることが必要だ。②回復に必要な 4 つのエレメントは、食事・空気・水・ココロ。③この 4 つに医療と福祉が含まれていない理由は、支援のあり方によっては、自分では何も決められない生き方しかできなくなってしまふから。

(抽象的に考えて)

行政等を動かすには根拠となる法律をつくることが重要になるわけで、堀合さんが政治家を目指したのもそれが一因と思われる。当事者が立ち上がり、政治家になった実績を世に突き付けたインパクトは大きいな、と思った。

(具体的に考えて)

あれもこれも試してみるの悪手で、量的にもこなせない。そうこうしている間に年をとってしまう。だから、不要な事項を削ぎ落したことには理があるだろう。削ぎ落すには、自分の頭で考えざるを得ない。だって、自分の人生なんだから。そう感じた。

### 私のココロの琴線に触れた演者の発言

#### ①編みものの「たとえ」

ほどく・ひも解く → 編み直し → ほどく・ひも解く

#### ②『あなたは精神疾患』とは医学の思いあがり

「私たちの～」 ← 取り戻し ← 「あなたの～」

#### ③症状とは、異常な環境に対する、自分を守るための正常な反応である。

#### ④差別が、単なる内言や印象にとどまらず、現に差別されているならば、差別するなと抵抗して、行政や政治を利用すべきだ。

#### ⑤世に中のことばが、わたし用にデザインされていない！

当事者のことばがなかなか理解されない。じっくりくることばが少ないのでますます「しゃべらなくなる」当事者たち。

#### ⑥自立の反対は依存だが、リカバリーとの違いは？

・「自立してないじゃん」と言われると、なんか、悔しい気持ちが生まれる。

→ それは、なぜなんだろうか？

・ひとりで立っている人なんかいないんだから、自立はしなくても良い。



## 結の会・懇親バーベキュー実施

5月19日（日）磐田市「しおさい竜洋 なぎさ広場」で懇親バーベキューを行いました。参加者は14名（子ども1人）。曇り空でしたが雨もなく、12時から開始。炭とガスコンロに着火。お肉、各種野菜、焼きそば・・・参加者が持ち寄った食材を、自由気ままに焼いたり食べたりお喋りしたり、楽しい時間を過ごしました。最後にみんなで後片付け、記念写真、14時半に散会。次回は、秋にするとかしないとか・・・？ 皆さん、ご機嫌の一日でした。



炭焼きの様子



焼きそば作り

### 今後の活動予定

- 6月16日（日）当事者会（結の会）。明生会事務所にて。
- 6月23日（日）第2回ピア学習会。武道館会議室にて。参加費300円。
- 7月14日（日）第4回理事会。明生会事務所にて。参加者、理事。
- 7月16日（火）統合失調症家族教室、運営委員会。担当者参加。
- 7月21日（日）当事者会（結の会）。明生会事務所にて。
- 7月28日（日）第3回ピア学習会。明生会事務所にて。参加費300円。
- 7月30日（日）第1回統合失調症家族教室。精神保健福祉センターにて。担当者参加。
- 8月11日（日）第5回理事会。明生会事務所にて。参加者、理事。
- 8月13日（火）第2回統合失調症家族教室。精神保健福祉センターにて。担当者参加。
- 8月18日（日）当事者会（結の会）。明生会事務所にて。
- 8月25日（日）第4回ピア学習会。明生会事務所にて。参加費300円。
- 9月8日（日）第6回理事会。明生会事務所にて。参加者、理事。
- 9月15日（日）当事者会（結の会）。明生会事務所にて。
- 9月22日（日）第5回ピア学習会。明生会事務所にて。参加費300円。
- 9月24日（火）第3回統合失調症家族教室。精神保健福祉センターにて。担当者参加。

※9月以降のピア学習会は開催場所が変わることがあるので確認をお願いします。

テーマ 「人・自然・テクノロジーの架け橋～レイクハマナデジタル田園都市～」

浜名湖ガーデンパークとフラワーパークの2会場で行われていた「浜名湖花博2024」に行ってきました。自然に囲まれて久しぶりに癒やされました。



ばら園（ガーデンパーク）



桜並木（フラワーパーク）



青い蘭（フラワーパーク）

令和6年度 浜松市家族相談員の方です。お気軽にご相談下さい。

赤池 千明	090-7024-1674
石博 純子	053-453-3972
稲垣 康弘	053-448-6017
奥村 江身子	090-7304-8823
鈴木 智子	090-4080-3688
鈴木 陽子	053-425-4582
村松 妙子	090-4229-4910



編集後記・・最近、家族が話しかけてきても生返事だったりちゃんと聞いてなかったりで怒らせる事が多々ありました。自分の気分で対応してはダメですね。家族だといわがままに振る舞ってしまう時があって反省する今日この頃です。  
(鈴木智子)